

平成30年5月14日  
国土交通省東北地方整備局  
小名浜港湾事務所

## 「小名浜マリブリッジ」が 土木学会 田中賞を受賞しました

小名浜マリブリッジは、平成29年3月31日に完成した、橋長927mの臨港道路橋です。  
この度、小名浜マリブリッジが、土木学会の橋梁・鋼構造工学に関する優秀な業績に対して授与される「田中賞(作品部門)」を受賞しましたのでお知らせします。  
なお、授賞式は、6月8日(金)に開催される土木学会平成30年度定時総会において行われます。

小名浜マリブリッジは、東港地区の国際物流ターミナルと3号ふ頭地区をつなぐ臨港道路橋です。主橋梁部の5径間連続PCエクストラード橋(臨港道路橋として日本で初めてエクストラード形式を採用)とアプローチ部の4径間連続PC箱桁橋の3橋から構成され、小名浜港および周辺地区のランドマークとして、周辺環境と調和し、景観に配慮したデザインとしております。

また、長期の健全性を確保するため、斜材ケーブルの多重防食、定着具の桁内設置等のハード面での対策の他、ソフト面として点検マニュアルを建設段階から策定、現地には目視点検を補助するため主塔や斜材等へのマーキング等を設置し円滑な維持管理へも配慮しました。

上記のような小名浜マリブリッジの取り組みは、今後の橋梁技術の発展に大きく寄与するとの評価により、この度、「土木学会 田中賞(作品部門)\*」の受賞に至りました。

\*「土木学会 田中賞」は昭和41年度より、橋梁・鋼構造工学に関する優秀な業績に対して授与されている学会賞です。

橋梁に関する技術の進歩、発展に顕著な業績を上げたと認められる者を対象とする「業績部門」、土木学会刊行物に発表され、計画、設計、製作・施工、維持管理、考案、歴史などに関連して橋梁工学の発展に大きく貢献したと認められる論文、報告の中から選ばれる「論文部門」、橋梁およびそれに類する構造物の新設または改築で、計画・設計・製作・施工・維持管理などの面においてすぐれた特色を有すると認められるものについて選考される「作品部門」の3つの部門があります。

(授賞式)

日時:平成30年6月8日(金) 14:25~17:00

場所:ホテルメトロポリタンエドモンド(東京都千代田区飯田橋3-10-8)

(※以下、土木学会HPからの引用)

【お問い合わせ先】

国土交通省東北地方整備局小名浜港湾事務所 工務課 佐々木・小山  
TEL:0246-53-7102 / FAX:0246-53-2912

【投込先】福島県政記者クラブ、いわき記者クラブ、いわき記者会



図-1 小名浜マリブリッジ(PC エクストラードズド橋)の特徴

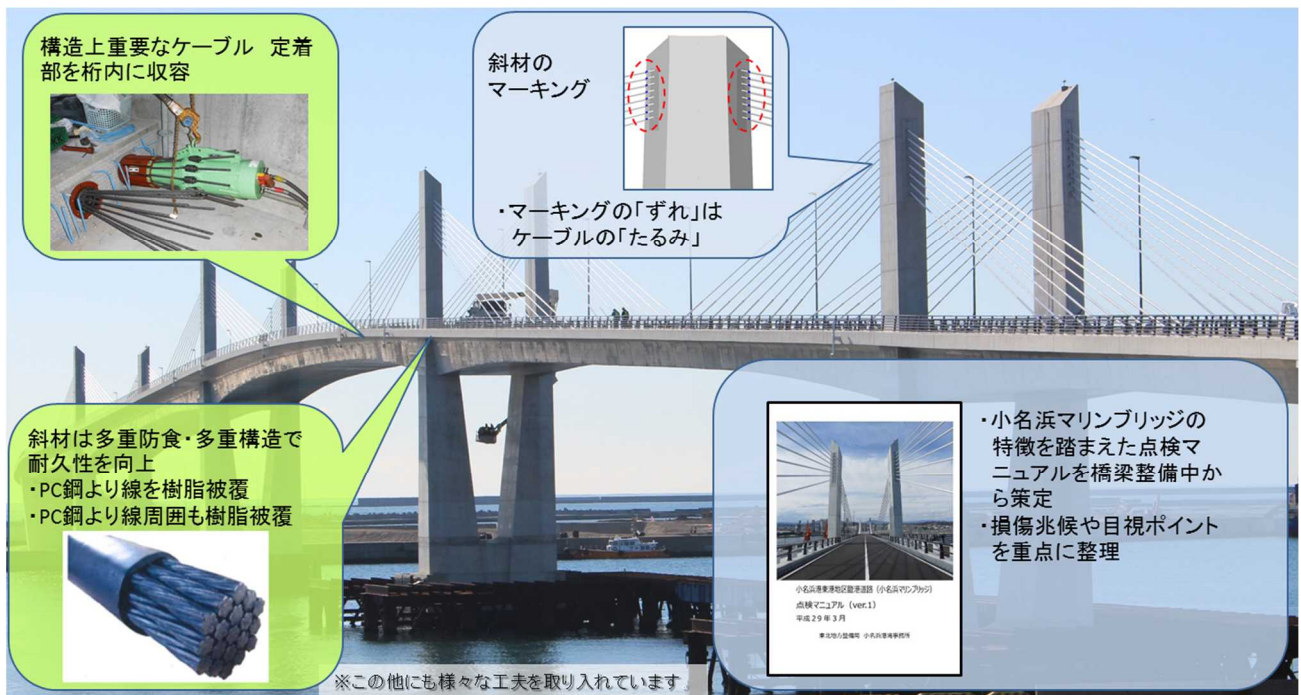


図-2 長期健全性確保のための取り組み